

くーちよきぱー

vol.5
改訂版

こうち男女共同参画センター「ソーレ」



女性と働き方

これからの「働き方」「生き方」を
考えてみよう





従来の価値観にとらわれない働き方を
実践している

高知で働く先輩に クローズアップ!



「職業」から「働き方」へ

あなたは何を選びますか？

フリーな立場だからこそ見えてきた
自分らしい働き方のカタチ



稲木病院看護部
中沖 糸乃 さん

『呼吸器』『内科』『糖尿病』『癌』といったテーマ別のチームで看護を行う急性期病棟に勤務する中沖さんは、3人の子育て中。3人目の育児休暇から復帰する際、「働き続けられない」と上司に相談したところ、勧められた短時間正社員制度を利用したことで退職することなく働いています。

同じ職場でキャリアを中断せずに働くことは、「今まで培ってきたものが生かせる」と感じながら、自然体で仕事と育児を両立中です。

○自分らしい働き方のために大切にしていること

「ネガティブに考えない。ポジティブに考える」

時短勤務になったことで、チームに属さないフリーな立場になりました。フリーの仕事は責任がなくていいと思われているかもと悩んでしまうこともあります。忙しいチームや子どもの病気で急に休む人がでたチームをサポートできるフリーの自分がいることが、みんなの働きやすさにもつながっていると信じています。「自分のことだけではなく、全体のことを考えるようになったのは、時短勤務を始めてから。今の自分の働き方が認められれば、後輩の働き方の選択肢も広がるはず」と新しい働き方を楽しんでいます。

○あなたにとっての働くって何ですか

「気分転換」

1つの自分にとどまらず、仕事や家事、育児といろんな場所での自分を楽しめるし、今まで知らなかった新たな自分を見つけることができる。1つの場所だけだと、煮詰まってしまうので、いろんな場所があることが自分らしいと思っています。

○これから働く人へのメッセージ

子どもたちにも言っていることですが「今まで身に付けた知識や経験は自分だけではなく誰かのために使って初めて生きる」。そう思って働くと、退屈しない。それは社会貢献になるし、自分にもいつか返ってくると考えています。